

1 日時場所 令和4年3月25日（金）13時30分開会
南魚沼市民会館 2F 会議室

2 出席者

委員：岡村秀康教育長、西野仁委員、角谷正雄委員、須藤文子委員、川島亜紀子委員

事務局：片桐教育部長、関学校教育課長、西潟社会教育課長、西潟生涯スポーツ課長、山田子ども・若者相談支援センター長、林学校指導係長

3 議 題

日程第1 **会議録署名委員の指名について**

西野仁委員、川島亜紀子委員

日程第2 **第15号議案 第2次南魚沼市教育基本計画（案）のパブリックコメントの結果について**

（教育部長） （日程2ページ、第2次南魚沼市教育基本計画（案）のパブリックコメントの結果について資料説明）

（須藤委員） 2番目のコメント内容のような場面に遭遇したことがある。子若センターに無言電話があり、どう捉えたらいいか悩んだ。メール相談等の窓口を作ることも考えたが、実行することは難しかった。説明のような体制がやむを得ないのかと考えている。

（西野委員） 本人にしてみれば、藁をもつかむ感覚だと思う。なんでもいい、どこでもいいので相談をしてほしいという場所を作った方がいいのではないか。

（角谷委員） 昼間しかやっていないと時間が限られているので、時間に関係なく踏み出せる機関があればいい。そういう機関があると上手く伝えることが出来ればいいと思う。

（須藤委員） 学校では、県から配布されるカードを子ども達に渡している。それが家族にどのように伝わっているかわからないが、保護者からどうしたらいいかわからないという声も聞くので、機会があるときに周知した方がいい。

（川島委員） 相談窓口は多くあった方がいい。また、そういう機関があるということを学校や市民へ周知していくことは大切だと感じる。

（教育部長） 周知の仕方については市報があるが、市報では同じ記事を2回出せない。相手目線になって考えていきたい。

（子若センター長） SNS やメールなどの体制を考えたことはあるが、いつメールが来るかわからない、相手の思いを上手く汲み取れないなど、現実的には難しい。今後も工夫して周知していきたい。

日程第3 **第16号議案 第2次南魚沼市教育基本計画の策定について**

（教育部長） （日程5ページ、第2次南魚沼市教育基本計画の策定について資料説明）

質疑なし

日程第4 **そ の 他**

（学教課長） 部活動改革の現状について説明

（教 育 長） 以上をもって、第1回教育委員会臨時会を閉会とする。

14時30分開議閉会